

原子力規制庁長官

安井 正也 様

国の施策等に関する
提案・要望書

(平成29年4月)

鳥 取 県

島根原子力発電所 1号機の廃炉について【原子力規制庁】

《提案・要望の内容》

安全を第一義として、立地のみならず周辺地域の意見を聞いた上で、島根原子力発電所 1号機の廃炉について、慎重に判断を行うことを強く求める。

鳥取県としては、住民や自治体、専門家等の意見を聴取した上で、中国電力に対する回答を慎重に検討していく。

【廃止措置計画等の審査結果の説明について】

○廃止措置計画等の審査結果について、鳥取県、米子市及び境港市並びに地域住民への分かりやすい説明を行うこと。

【中国電力に対する指導について】

○中国電力に対し、廃止措置計画等の審査結果（審査により追加・変更した内容を含む。）について、地域住民、鳥取県、米子市及び境港市に対して分かりやすく丁寧な説明を行うよう指導すること。

○中国電力に対し、廃止措置の各段階に係る一連の手続きに際し、その都度鳥取県、米子市及び境港市に協議を行うことはじめ、立地自治体と同等に対応するよう指導すること。

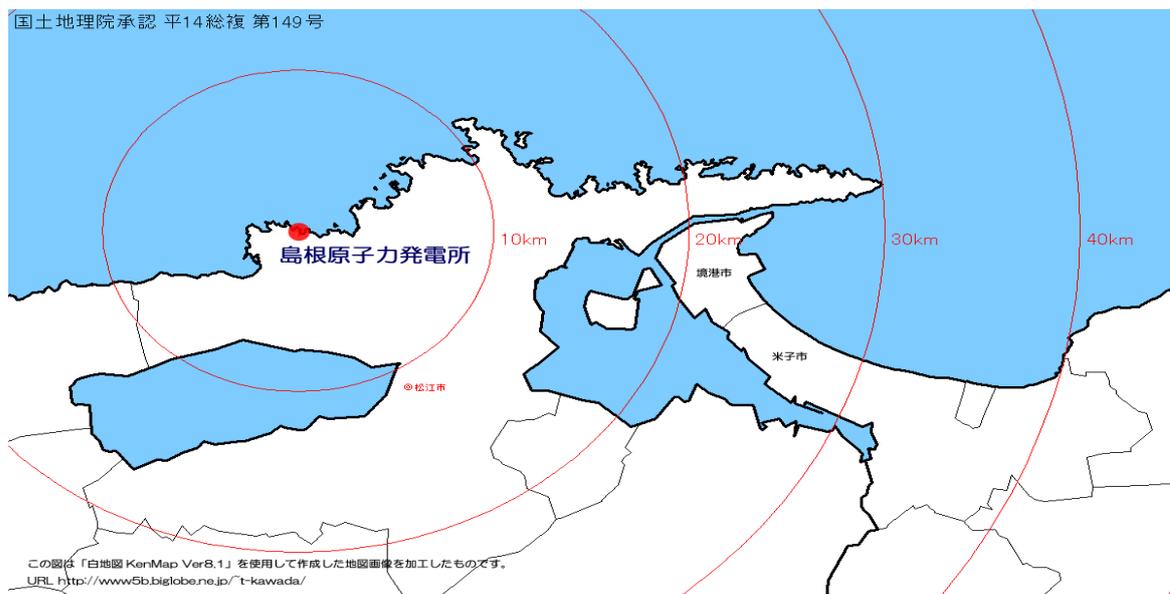
【使用済燃料等に対する取扱いについて】

○使用済燃料及び新燃料の搬出や譲渡しが確実に行われるよう、使用済燃料の再処理等、国が国民の理解を得ながら前面に立って体制の確立に取り組むこと。

○原子力発電施設の廃止措置に伴い発生する放射性廃棄物の処分については、発生者責任の原則を基本としつつ、国としても、処分が円滑に実現できるよう体制の確立に向け、取組を加速させること。

<参考>

※鳥取県境から島根原子力発電所までの距離は最短で約17km。
 UPZ（30km圏内）では境港市と米子市の一部が対象となる。



島根原子力発電所の現状

区分	1号機	2号機	3号機	
営業運転開始	昭和49年3月	平成元年2月 (定期検査中)	平成24年3月(当初予定) (建設中)	
新規制基準申請等	廃止措置計画認可申請 平成28年7月4日 廃止措置計画認可 平成29年4月19日	適合性確認申請 平成25年12月25日	申請準備中	
電気出力	46万KW	82万KW	137.3万KW	
原子炉形式	沸騰水型(BWR)	沸騰水型(BWR)	改良沸騰水型(ABWR)	
燃料集合体数	400体	560体	872体	
制御棒本数	97本	137本	205本	
主な対策状況	防波壁	完了済(15m)		
	フィルタ付ベント	—	平成29年度完了予定	平成30年度完了予定
	難燃性ケーブル	—	対応済	対応済
	免震重要棟	—	平成26年10月31日建設工事完了	
	緊急時対策所	—	平成29年度完了予定	